

令和元年度 区民フォーラムみどり

実施報告



令和元年12月11日

目 次

1	実施概要	1
2	意見交換の内容	2
	テーマ1 親しみやすい広報	2
	テーマ2 区民と区で協働するまちづくり	3
	テーマ3 緑区の地域情報	5

1 実施概要

(1) 目的 緑区の広聴機能のひとつとして、意見の交換を通じて各々が新たな気づきを得るとともに、それらの知見を区の行政の参考とすることを目的に、意見交換及び交流の場として区民フォーラムみどりを実施する。

(2) 日時 令和元年12月11日（水）10：00～12：00

(3) 会場 緑区役所3階 大会議室

(4) 参加者 [参加者] 11名

[区] 4名

区長、副区長、区民生活部長、健康福祉部長

[事務局] 3名

緑区役所区民生活部コミュニティ課

[コンサルタント] 2名

エコまちづくりフォーラム（株）

(5) テーマ テーマ1 親しみやすい広報

配布資料／市報さいたま緑区版

テーマ2 区民と区で協働するまちづくり

配布資料／緑区区民まつりチラシ

テーマ3 緑区の地域情報

配布資料／緑区ガイドマップ

2 意見交換の内容

テーマ1 親しみやすい広報

文字（フォント）について

- ・文字が全体的に小さく、なかなか読む気にならないので、文字を大きく見やすくしてほしい。
- ・フォントをバラバラに使用するのではなく、ルールを作って統一感をもたせるとよい。
- ・目に入りやすく、記憶に残りやすいユニバーサルデザイン（UD）フォントを使用し、全世代の人が読みやすいようにするとよい。
- ・区報4ページの図書館情報や福祉関連の情報は見やすいが、フォントスタイルや大きさを工夫したら、より見やすくなると思う。

写真について

- ・写真を多くして、説明のキャプションを入れてより分かりやすく表示するとよい。
- ・細かい小さい写真は拡大しないと見にくく、よく分からないことが多い。
- ・表紙の写真は、毎年同じシーズンに同じ場所のものが多い。6月に民家園の蓮の花など。毎年、同じにならない方がよい。
- ・知り合いや、自分が写っている写真は親しみを感じて、じっくり見る傾向があると思う。

コンテンツについて

- ・来年のオリンピック・パラリンピック開催に向け、スポーツのページを増やすと若い世代が見るようになるのでは。
- ・子どもたちにも読みやすい誌面だとよい。
- ・イベントなどの実施結果のニュースもあるとよい。
- ・区報を自分たちで一緒に作り上げていけるとよい。
- ・年代別にどんな情報が知りたいかアンケート調査をしてはどうか。
- ・子育て世代向け、高齢者向けなどにコンテンツを分けて掲載し、読み手の年代に応じた誌面づくりをするとよい。
- ・定期的なイベントは1ページにまとめ、スポーツ、文化、音楽別に色を分けてまとめる。また、スケジュールの日程順に並べる、募集案件はまとめるなどしてはどうか。テーマ別、グループ別にまとめたバランス良く見やすい誌面がよいと思う。
- ・掲示板的な記事が多いと思う。
- ・自治会や、公民館の活動を載せてはどうか。
- ・補助が必要な方、要介護者、目の不自由な方などに対して、どのように接したらよいかを知らせるような記事を掲載してほしい。
- ・緑区の歴史をシリーズで載せるなどしたらおもしろいと思う。

レイアウト（デザイン）について

- ・緑区版は5ページあるが、使用している色が10色と多く見にくい気がする。色使いの規則性もないようなので工夫した方がよい。

テーマ2 区民と区で協働するまちづくり

実施プログラムについて

- ・区民まつりのステージプログラムに偏りがあるので、偏りのない幅広いプログラムを実施したほうがよい。
- ・フラダンスは、チーム数が多すぎると思う。各チームが隔年で出演するか、いくつかのチームが合同で行い、全体で3つのプログラムに絞るなどしてはどうか。合同で行うことで、チーム間の交流も生まれると思う。
- ・見沼通船堀の紹介や、大門宿まつりの「子ども日光社参行列」（大名行列）、鷲神社の行事を、区民まつりでも行ってはどうか。地域の踊り「浦和おどり」など、地域の伝統行事も区民まつりに取り入れたい。
- ・テーマを作って、新しい区民まつりを作っていただけたらよいかもしれない。毎回、同じ出展だけでなく、新しい人も出展しやすいように区もサポートしてほしい。
- ・日本舞踊、琴など高齢者の発表の場があるとよい。
- ・さいたま市の歌も生演奏してはどうか。
- ・発表会的なものが多いが、健康作り体操を浦和大学で行っていただくなど、来場者が参加でき交流できるものがよい。音楽の発表会を行うとしても、参加者と一緒に歌うなどの交流ができるとういと思う。
- ・自分の団体のブースだけで忙しく手一杯だったが、できれば他の出展ブースとの交流もしたい。
- ・楽しい時間を創り、緑区の魅力になるようにしたい。
- ・区民まつりでは、風船が華やかだった。
- ・緑太郎、ヌウ、レディア&フレンジアなど、マスコットが多く出ていてよかった。

小、中、高 学校の参加

- ・学校の参加を促し、世代間交流をしたい。小、中学生の時の体験は大事だと思う。半日でもよいので、中学、高校の半分ぐらいは、参加してほしい。学校では12月に次年度の行事予定を決めてしまうので、区から早くに連絡し、調整してもらってはどうか。10月、11月は、音楽祭、学園祭、文化祭と催しが多いので、早めにコンタクトをとる必要がある。
- ・小、中学校の金管バンドに出演してもらってはどうか。保護者もついてくるので来場者も増える。
- ・金管楽器は輸送コストがかかり、雨天では演奏できない。音楽会は屋内でないと難しいので、体育館を利用したらよいと思う。

会場作りについて

- ・ステージの観客は出演者の身内の方が多く、ステージが終わると観客も帰ってしまう。大学生チームがエイサーなどを披露してもなかなか集客できない。ステージを会場の中央に設置するなど、多くの観客に見てもらえる工夫が必要かと思う。

会場・アクセスについて

- ・区役所前芝生広場とプラザイーストを使用して開催したらどうか。
- ・会場の緑の広場は、美園地区からはアクセスが悪いので、毎年会場を変えて開催してはどうか。見沼氷川公園、さぎ山記念公園などで開催してみてはどうか。
- ・区民まつりの会場まで遠く、バス便が少ないので利便性の良いバス運行を希望する。三室から会場へのバス便があったが、周知されていなかったようだ。充実した駐車場や、交通の便がよく参加しやすい会場が良い。
- ・10月はいろいろなイベントがあり忙しい時期なので、春に開催してはどうか。桜の開花時期にあわせるのもよい。

テーマ3 緑区の地域情報

緑区ガイドマップについて

- ・ガイドマップの地図面にある救急電話相談は、もっと目につきやすくしたほうがよい。緊急時に受診できる医療機関も地図に載せたい。「詳細はHPをご覧ください」とあるが、HPを見られない人もいる。
- ・マップを広げるとかなり大きいので、地図部分だけのミニサイズ(A3程度)があると携帯しやすい。マップを小さくした場合、避難所や危険地域などの防災情報のみ載せて、ハザードマップ版にしてはどうか。
- ・さいたまスタジアムでサッカーの試合がある日は、緑のヘルシーロードの交通量が多くなり、見沼たんぼ内に駐車している車がある。駐車禁止区域をマップに掲載するなどしてほしい。
- ・生活情報か、観光ガイドか用途を明確にしたほうがよい。
- ・トイレマークが判別しにくいので、WCなどに分かりやすくした方がよい。
- ・生活情報と観光ガイドが一緒に見ることができ、難しい地名が分かりやすく表記されているので、よいと思う。
- ・緑区は、浦和駅を利用する区民が多いので、浦和駅までの地図を載せた方が分かりやすいと思う。
- ・歴史情報や緑区お宝100選の場所も載せてはどうか。他の刊行物が紹介してあるとよい。「○の何ページ」のように、他の刊行物と連携してもよい。
- ・マップに桜回廊の表示がない。桜マークを載せた方がよい。
- ・地図面に記載している建物名の基準は、公平性があつたほうがよい。
- ・レッズローズを小学校に植栽しているので、赤いバラのマークを植栽場所に入れたい。
- ・各学校は避難所になるので、学校を掲載しているのはよいと思う。
- ・転入者向けのマップとしては、よくまとまっていると思う。
- ・写真に、場所や説明などのキャプションを載せた方がよりよい。地図面の索引を記載すると場所が分かりやすい。
- ・防災パトロールを行う際に、このデジタル版をダウンロードして活用している。
- ・情報を載せすぎると、かえって分かりづらくなる。ハザードマップ、観光マップとセットで配布するとよい。
- ・埼玉スタジアムと浦和駒場スタジアムに、浦和レッズのエンブレムが掲載されていてもよい。